

① 件名
ふるさと名物応援宣言の実施について
② 施策等を必要とする背景及び目的（理由）
<p>【背景】                  本市では東日本大震災による影響で、販路の喪失や風評被害が払しょくされておらず、地域産業の活性化が急務となっている。                  このような状況のなか、平成27年の「中小企業による地域産業資源を活用した事業活動の促進に関する法律」の一部改正により、市町村が地域資源を活用した「ふるさと名物応援宣言」を行うことで、商品やサービスの付加価値を高めることができるようになった。</p> <p>【目的】                  「ふるさと名物応援宣言」を行うことで、地域ブランドの育成・強化を図り、地域資源を核とした地域産業の付加価値を高め、地域経済への好循環につなげるもの。</p>
③ 根拠法令及び総合計画又は個別計画との整合性
<p>【根拠法令】                  中小企業による地域産業資源を活用した事業活動の促進に関する法律（平成19年法律第39号）</p> <p>【震災復興基本計画との整合性 復興計画の位置付け：有・無】                  第2章 復興の基本的な考え方                  基本理念2 産業・経済の再生</p>
④ 提案に至るまでの経過（市民参加の有無とその内容を含む。）
<p>平成29年2月 石巻市ふるさと名物応援宣言「石巻魚市場発！新鮮な魚介類の加工品群」                  平成31年2月 東北経済産業局と「ふるさと名物応援宣言」について調整</p>
⑤ 主な内容
<p>本市で収穫できる農産品及び雄勝石製品を主な「ふるさと名物」として応援宣言し、積極的な情報発信や地域ブランドの育成強化を図る。なお、本市では平成29年2月にふるさと名物応援宣言を行っているが、今回は水産加工品を対象としていたため、今回、農産品及び伝統工芸品を対象とし、分けて宣言するもの。</p> <p>【宣言1つ目】                  1 テーマ                  『石巻の豊かな自然が育む恵みと加工品』                  2 ふるさと名物・主な地域資源                  石巻桃生茶、パプリカ、トマト、ホップ、米、河北せり、いちご、地酒</p> <p>【宣言2つ目】                  1 テーマ                  『技と技術が光る伝統工芸品～雄勝石と雄勝石製品～』                  2 ふるさと名物・主な地域資源                  雄勝石、雄勝硯、雄勝石製品</p>
⑥ 実施した場合の影響・効果（財源措置及び複数年のコスト計算を含む。）
<p>【影響・効果】                  (1) 地域資源のブランド化が進み、地域産業の活性化が図られる。                  (2) 中小企業庁の助成制度である「ふるさと名物応援事業」に市内の事業者が申請する場合、優先的に採択を受けることができる。                  (3) 中小企業庁の運営サイトにおいて情報発信が可能となる。</p>

<p>⑦ 他の自治体の政策との比較検討</p>
<p>宮城県内：登米市 平成27年2月「はっと、油麩などの小麦の加工品群」  多賀城市 平成29年3月「古代米の加工品群」古代からの贈りもの  ～歴史のロマンを秘めた美！と健康！のお米～  気仙沼市 平成30年3月 三陸の豊かな海の恵み  ～気仙沼の海産物を活用した水産加工品群～  東北：30宣言29市町村（平成31年2月18日現在）  全国：201宣言190市区町村（平成31年2月18日現在）</p>
<p>⑧ 今後の予定及び施行予定年月日</p>
<p>平成31年3月 ふるさと名物応援宣言、ホームページ等で情報発信</p>
<p>⑨ その他</p>